

第68号
H28.12.25 発行

■編集・発行
田彦中学区地域づくりの会・広報委員会
TEL.029-274-5222 FAX.029-276-1609
〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128
田彦コミュニティセンター内

第23回 田彦中学区 コミュニティまつりに ようこそ
11月19日(土) 20日(日)

出会い・ふれあい・田彦の輪

当日は晴天に恵まれ、
まつり広場も展示もそして遊びの広場も
例年通りの活気あふれる中、
楽しく終了しました。



今年も各自治会で楽しい敬老会を催し、長寿をお祝いしました。75歳以上の方は1064名です。

皆様の豊かな知識と経験を、次の世代にしっかりと継承して参りたいと思います。

どうぞ健康寿命を延長し充実した日を過ごして、また来年も敬老の日を迎えていただく事を祈念しております。

自治会名	75歳以上	最高齢者の氏名	年齢
田彦東	144名	井坂 志津江様	98歳
		北島 コキ様	98歳
		高橋 武末様	98歳
堂 端	232名	青木 司様	100歳
西大島	255名	山川 はるよ様	103歳
大島公園西	160名	西 埜 千代様	100歳
田彦西	373名	藤 咲 ヒロ様	105歳
合 計	1164名	市内最高齢者は107歳 (H28.11.30現在)	



西大島自治会

西大島自治会では、敬老会を9月19日の敬老の日に、ひたちなか市総合福祉センター内の大島荘にて多くの敬老者の皆さんをお招きし、敬老祝賀会を行いました。敬老祝賀会では、子ども会の児童たちによる「365日の紙飛行機」を歌っていただいた後に敬老者の皆さんに向け手作りの紙飛行機を飛ばしたり、友遊クラブのみやび会も笛や太鼓で踊りを行うとともに、他の人たちにも手品等を披露し楽しんでいただきました。

田彦東自治会

「朗かるく 元気に声かけあう となり組」敬老者144名 来場者88名、式典に引続き、地域の有志による余興で世代間の交流、温泉招待の大抽選会で大いに盛り上げた祝賀会ができました。



堂端自治会

堂端の敬老会は、第一部式典、第二部演芸という構成で毎年挙行しております。特に今年は田彦小の協力により、金管バンド部の演奏が孫世代という事で、敬老の方々に大変好評でした。



田彦西自治会

敬老者数は、最高齢者105歳の藤咲ヒロ様、喜寿39名 米寿10名の総勢373名でした。式典後祝賀会では、約80名の方が孫からの応援と題した踊りを、みどり子ども会が演じました。



大島公園西自治会

平成28年9月19日総合福祉センター大島荘で開催されました。自治会敬老対象者は、160名で昨年に比べ10名増となりました。本年度最高齢者は、100歳となりました東石川在住の西埜千代さんでした。



田彦中学区 秋季大運動会 賛助者一覧

第22回の秋季大運動会は、昨年に引き続きあいにくの雨のため本年もやむなく中止にせざるをえなくなりました。

にもかかわらず左記のとおりご芳志をいただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

- 第一観光開発株式会社
- いずみ眼科クリニック
- コロナ電気株式会社
- ファインテックノロジー
- (株)ホームセンター山新 勝田店
- ストウ工業(株)
- 有限会社榎村畜産
- 鮎 豊

その他、物心両面での御協力いただいた方々に厚くお礼申し上げます。

順不同、敬称略
御了解下さい。



林業体験学習に参加

去る11月5日、大子町にある、奥久慈いこいの森、いばらき森林づくりサポーターセンターで実施された林業体験学習に部会研修として参加いたしました。同施設は昭和51年第27回全国植樹祭が開かれた記念の森で「日本森林浴百選」に選ばれています。専門の講師から「森の生態」についてアカデミック、かつ、とぼけた味のある指導を受け、丸太切り、薪割り等普段体験できないような気持ちのよい時間を過ごして参りました。



青少年部会では、夏の「ふれあいキャンプ」のイベントとして組み入れられないか検討して参ります。
〔青少年部会〕

気持ち良く運動しましょう

10月30日、9回目のファミリーバドミントン大会が田彦小体育館で開催されました。

今回の参加者は、12チーム38名と少ない人数でしたが、3つのコートに分かれて各チーム5試合を戦いました。最初、スマッシュ禁止や二度打ち等独特のルールに慣れるまで大変でしたが、珍プレー・好プレーが続く大熱戦になりました。

小学生の入った家族チーム・兄妹チーム・大人チーム・初参加チーム、それぞれ、気持ちの良い汗を流すことができ、各コートの優勝チームは豪華？な賞品をゲットしました。



〔体育部会〕

パルティン神殿を訪ねて

活動の理念を安全・安心の追求に定め、暴風雨体験・地震体験・火災・救急救命等災害時の対応を学んで来ました。今年、埼玉県春日部市にある「首都圏外郭放水路」別名巨大地下宮殿を訪ね、世界的

に注目される洪水対策施設を見学しました。深夜0時からの予約受付開始が3分で満員となる、超難関をクリアしての研修でした。



優れた土木技術を駆使した施設は、正に巨大な地下宮殿そのもので、その規模に圧倒されます。それまで繰り返してきた低地帯

の洪水は、施設の完成で解決。「先般発生した鬼怒川の堤防決壊・浸水被害にも対応出来ていたら」との思いの研修でした。
〔安全福祉部会〕

一般見学会

10月23日、遠方で実施に踏み切れなかった外房ですが、53名の御参加を得て鯛の浦と粟又の滝に出かけました。鯛の浦は気象条件によつては遊覧船が欠航になるということでしたが、当日は天気恵まれて次々と現れる真鯛や黒鯛に歓声があがりました。こここの鯛は日蓮上人の化身ということで禁漁のため大きく見事な魚体で乱舞してくれました。また粟又の滝は見

事だと言われる紅葉には少し早く、美しい滝を見ながら紅葉の見事さや想像するしかありません。



〔文化部会〕

見事に咲いたマリーゴールド



今年、天候に恵まれ晴天のなかコミセンの除草、山新通り街路樹榊の花植など地域の皆様の協力をいただき無事終ることが出来ました。花植では肥料がよく、きいたせい、か、植えたマリーゴールドの成育がよく、9月下旬頃まで花を咲かせてくれました。しかし雑草の成育も早く折角、きれいに咲いている花が……。部会全体会議で話し合い花をきれいに見せようとい

うことで、部会員14名で山新通り、大島公園花壇などの草刈りを7月31日に行いました。暑い中での作業でしたが、終わったあと、あざやかなマリーゴールドの花を見て部会員一同ほっとしました。
〔環境部会〕

役員研修会に参加して

恒例の役員研修会は10月17日と18日の2日間、20名の参加で行われました。研修場所は長野県・NHKドラマ「真田丸」の拠点上田市及び長野県の史跡・名勝見学。又戦後70年を迎え「戦没画学生慰霊美術館・無言館」を見学。

古の懐かしき川中島や姥捨て山等、現地見学と説明を受け、又、無言館では、若くして戦争により命を落とした画学生の絵に息をのみ、声も出さず、ただ「無言」で見つめるばかりでした。この機会を通し現在私達の平和の基には、色々の歴史のある事。そして現在の平和を再認識した研修となりました。





第二の故郷

田彦東 大畑 義仁



現在の住所に引越して直ぐに常会へ入会。ご近所の方々と

仲良くさせて頂き、とても感謝しております。入会した後、常会や地域の方々に「何をしておられるか？」と考えていたところ、消防団への誘いがあり、第3分団へ入団させて頂きました。消防団の仲間も皆さん良い方ばかりで、やりがいもあります。操法大会の練習も大変ですが、部活動を思い出させてくれます。仲間同士懇親を深め、危険な現場では、互いの背中を護り、護られ、自分、家族、地域の皆様の為、活動させて頂いています。今後も地域の皆様の為、微力ながら私の出来る範囲で協力させて頂きたいと考えております。



自治会役員を受けて

田彦西 笹本 勇



この度、田彦西一班的班長を受けまして、8ヶ月が過ぎようとしています。私

は田彦に移住してから40年ぐらいいになります。その間、地域の皆様には大変お世話になりました。でも私は自治会の活動も経験も有りませんでしたので、地域の皆様と協力し合いながら、地域のために邁進出来るように願っています。

田彦西では最近不法投棄が多発して大変困っております。不法投棄して見付かると5年以下の懲役、又は一千万円以下の罰金に処せられます。不法投棄は絶対にしないようにお願い致します。不法に捨てられたゴミは回収されませんので、ルールを守りましょう。

子ども会で得たもの

西大島 近藤 恵理子



今年度、子ども会会長として、活動してきました。これまでに、あまり子ども会に携わった事がなく、何も分からず不安いっぱいだったスタートでした。活動中は沢山の子どもの笑顔が見られた事は、励みになりました。一方で、仕事と家事を両立

しながらの時間確保が一番苦労しました。働く人が増えた今日、子ども会活動のあり方を見直す時期が来たのではないかと感じました。そんな忙しい中、他の子ども会の会長さん達と、何とか前に進もうと奮闘した日々は、私にとって何事にも代え難い経験となりました。また生きた証が増えたと思います。

絆(先人の知恵)

大島公園西 平田 源蔵



故郷の会津地方では昭和30年中頃まで「講」という行事があった。男は「伊勢講」、「熊野講」、「出羽講」等があり神社参拝者(家主)の集まりで親睦を深めていた。女は「観音講」があり会津三十三観音寺参拝者(家主の妻)で、男(特に夫)達の悪口等を言ってストレス解消と親睦を深めていたと聞いていた。当時は大家族(二世帯、三世帯同居)が殆んどで女性達の連携で女性の意見を家庭および地域社会へ反映させていたのではと思う。

魅力はなくても・・・

堂端 豊崎 博子



『茨城県は魅力がない』という話題を、最近耳にするようになりました。海もあって、山もあって、滝もあって、

海浜公園もあるのに、魅力はないようです。しかし、この話題の最後には「でも、住むには良い所だよね」となります。立地的なことや、災害が少ないということもありますが、周囲の方々が温かいと感じるからだと思えます。年代を問わずあいさつをして、ちょっと会話をするだけで、そこに笑顔があつて、お互いを気に掛けていることが伝わります。

これからの、新しい出逢いがあると思えます。「ここに住んで良かった」と思える街づくりに、微力ながら協力したいと思えます。

地域ふれあい 芸能発表会のお知らせ
2月26日(日)に開催します
皆様のご参加 お待ち致しております。

編集後記
今年のコミュニティまつりも例年どおり立派な竹のアーチができました。これは、実践部会や有志の方々の早朝からの協力の賜物です。まさに「きずな」の結集であり集大成に思います。出合い・ふれあい・田彦の輪・・・実践の集いです。

コミュニティまつり バザー提供品のお礼
平成28年度第二十三回コミュニティまつりは前日の雨から一転、青空の開催となり、大勢の方々のご協力・ご参加をいただき盛大に終了できました。事に深く感謝申し上げます。又、特別部門のバザーは、多くの方々に楽しんでいただくとともに施設備品の充実を図ることを目的に企画いたしました。百名近い方々から、貴重なお品を提供いただき、大変お世話になりました。一度ならず何度もお運びくださった方もおり深く感謝いたしております。収入、四万二千八十八円となりました。報告させていただきます。本当にありがとうございます。売上金は備品整備の一部に使わせていただきます。今後共、ご支援ご協力をお願い申し上げます。お礼のご挨拶と致します。